

「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラム」への参画について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、このたび「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）*¹」の取組みに賛同し、「TNFDフォーラム*²」へ参画しましたので、お知らせします。TNFDは自然に関する企業のリスク管理と情報開示の枠組みを構築するために発足した国際組織であり、TNFDフォーラムとは、TNFDに関連する情報の共有や枠組みの策定などの議論をサポートする組織です。

当行が主たる営業基盤としている三重県は、森林面積が県土面積の約65%を占める緑豊かな地域で、沿岸部は1,000 kmを超える海岸線を有し水産資源も豊富で自然環境に恵まれています。まさに自然との共生が求められる地域において、当行グループは、これまで森林保全活動や環境負荷低減につながる事業への支援など、環境・社会課題の解決に向けて取組みを進めてきました。

今般のTNFDフォーラムへの参画を通じて、当行はこれまで以上に、三重県をはじめとする地域の自然資本の活用や生物多様性保全に積極的に取り組むことで、持続可能で活力あふれる豊かな社会の実現に貢献していきます。

以上

*1 TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）

自然に関する企業のリスク管理と情報開示の枠組みを構築するため、国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）、国連開発計画（UNDP）、イギリスの環境NGOであるGlobal Canopy、および世界自然保護基金（WWF）により2021年6月に発足した国際組織。

*2 TNFDフォーラム

TNFDに関連する情報の共有や枠組みの策定などの議論をサポートする組織であり、メンバーには世界約70か国、1,700以上の企業・団体が参画。

